

ワークショップとレクチャーを通して、社会と共にある  
「劇場」や「芸術」を探究する7日間

2024年 10月28日[月]—11月4日[月・休]

講師

ベアタ・アンナ・シュムッツ  
Beata Anna Schmutz  
マンハイム国立劇場 市民アンサンブル部門芸術監督

Workshops & Lectures

# Das neue “Wir”

「私たちが」を問い直す  
演劇創作を通じて市民と共に生きる—  
ドイツマンハイム国立劇場における  
コミュニティアートとその挑戦

芸術舞台芸術アカデミー シアター・コーディネーター養成講座

東京  
芸術  
劇場

Tokyo  
Metropolitan  
Theatre

Photo: Maximilian Borchardt

# 「私たち」を問い直す

演劇創作を通じて市民と共に生きる

シアター・コーディネーター養成講座は、劇場と社会の間に立って、両者をつなぐ企画を考え、調整、発信する人材の育成を目指す講座です。

今回は、ドイツのマンハイム国立劇場よりベアタ・アンナ・シュムッツ氏を迎え、市民アンサンブル部門の取り組みをもとに多様な背景を持つ人々との創作について、理論と実践を学ぶ7日間のワークショップ&レクチャーを開催いたします。

舞台と観客、カテゴライズされた表現ジャンルやコミュニティなど、既成のシステムにとらわれず様々な境界を飛び越えるシュムッツ氏のドイツでの活動から学びながら、社会と共にある「劇場」や「芸術」を探究していきます。 ※言語:ドイツ語/日本語通訳付き

Photo: Felix Greenhorns



## 講師

### ベアタ・アンナ・シュムッツ Beata Anna Schmutz

マンハイム国立劇場 市民アンサンブル部門芸術監督/RAMPIGディレクター・ドラマトゥルク

1975年ポーランドのグダニスク生まれ。グダニスク大学でドイツ語を学んだ後、ハイデルベルクのルプレヒト・カールス大学で美術史、教育学、文学を学ぶ。2005年から2016年までハイデルベルクの文化教育分野で勤務し、自治体の芸術・演劇部門の責任者を務めた。2016年よりカールスルーエ・バーデン州立劇場フォルクステアター部門の責任者として従事し、2018年より現職。また、2005年に演劇・パフォーマンスグループRAMPIGを設立し、演出家・ドラマトゥルクとして活動するほか、2016年よりドラマトゥルギー協会理事。

## 参加対象

- 18歳以上(令和6年4月1日時点)の方で、日本語での日常会話および資料作成ができる方
- 多様な人々が参加する演劇活動に関心があり、実践への意欲がある方
- 以下の①もしくは②に該当する方

- ① 舞台芸術における演出家・俳優・パフォーマー、ワークショップ等のファシリテーターの経験がある方。もしくは、それを志す方。
  - ② 地域コミュニティとの活動において、企画者・プロデューサー・コーディネーターとしての経験がある方。もしくは、それを志す方。
- ※ワークショップとレクチャーの全日程に参加できる方優先。  
※レクチャーのみの参加も可能です。どなたでもご応募いただけます。

## スケジュール

10月28日[月]～11月4日[月・休] **ワークショップ&レクチャー** WS=ワークショップ、L=レクチャー ※10月31日(木)は休み

10月28日[月]	13:00-16:00	WS 1	市民との創作-ジャンル・形式・集団的アイデンティティを問い直す
	18:30-21:00	L 1	芸術は社会とどのように結びつくのか?-コミュニティ・アートの実践 [公開プログラム]
10月29日[火]	13:00-15:30	WS 2	演劇におけるドキュメンタリーの手法
	16:00-18:30	WS 3	グループワークから公演を立ち上げる-プロジェクトの展開と運営
10月30日[水]	13:00-16:00	WS 4	創造的なアイデアを生み出すアプローチと手法
	18:30-21:00	L 2	コミュニティにおける創作とは?-マンハイム国立劇場 市民アンサンブルの実践 [公開プログラム]
11月1日[金]	16:00-18:30	WS 5	パフォーマンスにおける身体の役割
11月2日[土]	16:00-18:30	WS 6	演劇における言語的表現の可能性
11月3日[日・祝]	13:00-15:30	WS 7	表現の境界を拡大する素材やオブジェの使い方
	16:00-18:30	WS 8	サイトスペシフィック・パフォーマンス-場の特性を活用するアプローチ
11月4日[月・休]	10:00-18:30	WS 9	在住外国人との実践 振り返り・Q&A ※終了後、レポートを提出(A4サイズ1枚程度)いただけます。

## 参加費・定員・応募方法

**プログラム参加費:15,000円(税込)/募集人数:12名程度/応募方法:下記応募フォームより必要事項をご入力の上、応募ください。**



<https://ws.formzu.net/dist/S365211859/>

お名前/所属/年齢/連絡先/略歴/応募動機およびこのプログラムに期待すること/過去に実施・参加した公演・ワークショップ/今後取り組みたい社会的課題・対象・領域等およびその理由(任意)

## 応募締切:10月1日[火] 23:59

- ※応募者多数の場合は、応募内容による選考を行います。10月8日(火)までに参加可否を応募者全員にお知らせいたします。
- ※ご応募いただいた内容は、本事業以外の目的で使用いたしません。
- ※やむを得ぬ事情により、内容等が変更となる場合がございますのであらかじめご了承ください。
- ※活動の様子を記録した写真・動画を東京芸術劇場の広報物やホームページ、SNS、動画配信などで使用することがございます。あらかじめご了承ください。

## 公開プログラム

**レクチャー参加費:各回1,000円/各回定員:100名(※事前申し込み制・先着順)/申込方法:Peatixにてお申込みいただき、決済手続きまでお願いいたします。**



<https://geigeki-main.peatix.com/>

- ※定員になり次第締め切ります。
- ※ご精算後の変更やキャンセルに伴う払い戻しは致しかねます。
- ※お客様の通信状況等により視聴できない場合、責任は負いかねます。
- ※当事業の記録のため、レコーディングさせていただきます。
- ※レクチャーはオンライン(Zoomウェビナーを使用)から参加いただけます。

ドイツマンハイム国立劇場における  
コミュニティ・アートとその挑戦

## 会場

新宿NPO協働推進センター

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-36-12

## 東京芸術劇場

<https://www.geigeki.jp/>